

新製品発表**来年 2 月より PCI-Express bus を採用した画像ボードシリーズを開発・販売開始する。**

株式会社アバルデータ（代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、営業部/TEL：042-732-1030 FAX：042-732-1032、E-Mail：sales@avaldata.co.jp）は、産業用画像処理分野での画像の大容量化や高速化に対応するためにアバルデータの画像ボード製品シリーズに PCI-Express bus を採用した製品を来年度から投入していく。最初に開発されるは製品は Camera Link インターフェースに対応した**画像入力ボード「APX-334」**となる。

今回開発される「APX-334」は、Camera Link（Base Configuration）エリアセンサカメラに対応した PCI-Express bus（x1）画像入力ボードとなる。現在販売中の PCI bus 製品 APC-334A の上位互換機となり、APC-334A で接続できるカメラについては全て対応を予定している。また、今回の製品には、現在、日本国内の産業用画像処理製品を提供する 20 社が参加する PoCL 推進会議で規格化が進められている電源供給型の Camera Link インターフェース：PoCL（*p3 説明参照）への対応も予定している。PoCL は、カメラとボードをつなぐ 1 本のケーブルで映像伝送とカメラ制御そしてカメラ給電が行えるためシステム構築時のケーブル取り回しがシンプルとなり、メンテナンス等使い勝手が良くなる。（注：I/F は PoCL 専用ではなく従来の Camera Link にも対応・接続できる。）

製品の詳細に関しては、2005 年 12 月 7 日よりパシフィコ横浜で開催される国際画像機器展会場にて発表される。

製品名 : 画像入力ボード
型式名称 : APX-334
出荷開始 : 2006 年 3 月 10 日
受注開始 : 2006 年 2 月 1 日
販売価格 : ￥143,000（予定価格）

■APX-334 の主な仕様

映像入力	Camera Link BaseConfig.DotCLK=80MHz(Max) 8/10/12bit 1/2 タップ 24bit (RGB Color) Camera Link /Power over CAMERA Link 対応
カメラ制御	CC1~CC4 出力 (LVDS) SerTFG 入力 (LVDS) /SerTC 出力 (LVDS)
バッファメモリ	1.6MByte
外部トリガ入力	TTL 入力 1ch (サンプリング開始)
システム bus	PCI-Express bus x1 レーン(Ver 1.0a 対応)
外形寸法	175.63mm×111.15mm (PCI-Express ハーフサイズ)
重量	180g(予定)
備考	鉛フリー対応

APX-334 と PoCL 対応カメラの接続イメージ

